



154号 2016.7

川口市立図書館

図書館だより



パソコン用ホームページ URL <http://www.kawaguchi-lib.jp/>

携帯電話用ホームページ URL <http://www.kawaguchi-lib.jp/opw1/IMD/IMDMAIN.CSP>



携帯用 QR コード →

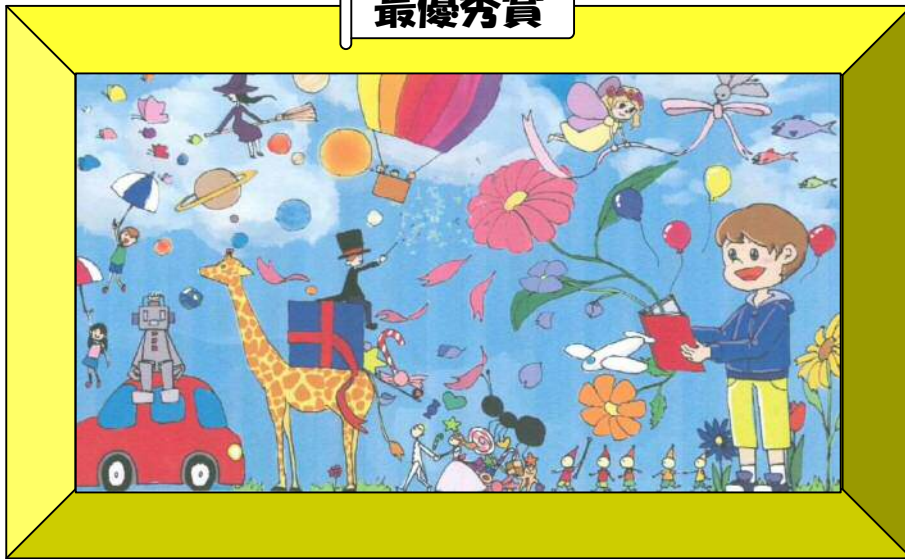
移動図書館あおぞら号リニューアル

平成8年6月～今年の6月まで、市民のみなさんに親しまれてきた現行の移動図書館車「あおぞら号」は、車両老朽化のため、新しい図書館車に生まれ変わります。

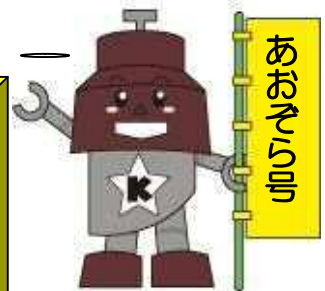
新移動図書館車のデザイン画を募集しましたところ、556点の応募がありました。厳正な審査の結果、以下のとおり最優秀賞1点、優秀賞2点が決まりました。この3点をラッピングした新移動図書館車のお披露目を兼ねて、8月19日(金)午前10時～10時30分に中央図書館前のキュポ・ラ広場にて、デザイン画の最優秀賞、優秀賞の方の表彰式を行いますので是非ご来場ください。

新しくなった移動図書館をよろしくきゅぼ

最優秀賞



岸 杏樹さん (高校3年)

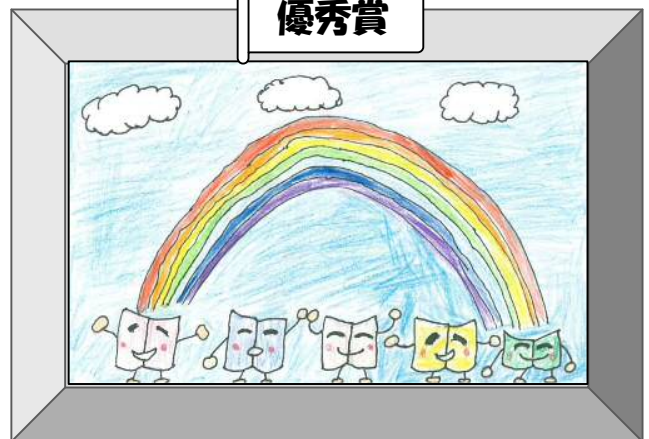


優秀賞



小山 湧輝さん (小学1年)

優秀賞



森 敦彦さん (小学4年)

平成27年度 図書館利用統計

川口市立図書館の平成27年度の図書館別貸出数は下表のとおりです。

中央図書館は駅前に移転して今年で10周年を迎えました。おかげさまで貸出数など、県下でも高い水準を保っています。

7月には作家の北村薫氏を迎えての記念講演会を開催し、9月には市民の方から募集したデザイン画をラッピングした新しい移動図書館車の巡回も開始します。

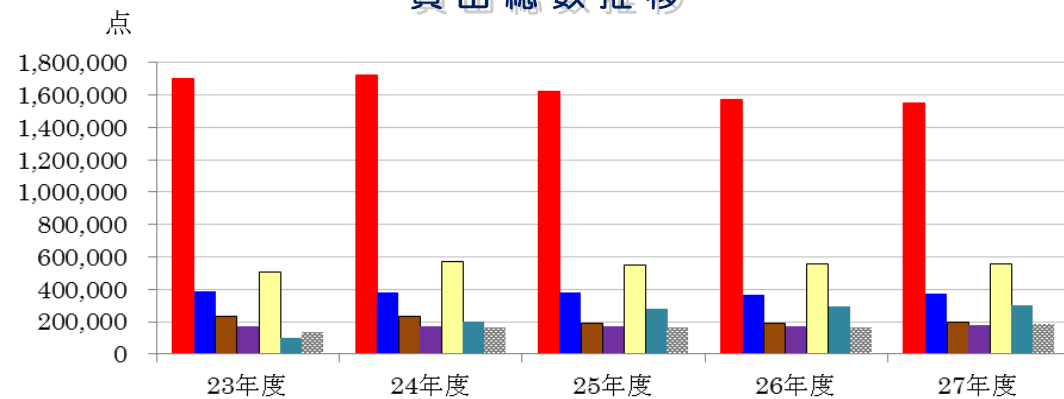
今後とも皆さまには、「返却期限日を守る」、「図書館の本・CD・DVD等の資料は大切に扱う」などの「マナー」を守ったうえで、より一層のご利用をお願いいたします。

図書館統計 平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	開館日数	図書・雑誌資料貸出数(冊)				視聴覚資料 貸出数 ※2	貸出 総数
		一般書	ティーン書	児童書	計		
中央図書館	340	1,078,509	19,119	298,947	1,396,575	156,497	1,553,072
前川図書館	290	228,672	2,398	108,576	339,646	31,639	371,285
新郷図書館	290	113,121	1,560	62,564	177,245	16,425	193,670
横曽根図書館	289	107,197	902	56,616	164,715	13,209	177,924
戸塚図書館	290	336,779	3,871	178,417	519,067	40,822	559,889
鳩ヶ谷図書館	289	144,453	593	123,167	268,213	30,618	298,831
芝園分室	296	26,520	164	9,056	35,740	3,859	39,599
移動図書館※1	123/251	11,509	34	12,271	23,814	257	24,071
芝北文庫	285	20,867	81	23,639	44,587	6,379	50,966
南鳩ヶ谷文庫	295	30,956	233	37,696	68,885	3,426	72,311
平成27年度計	—	2,098,583	28,955	910,949	3,038,487	303,131	3,341,618
平成26年度計	—	2,096,378	29,633	877,776	3,003,787	311,477	3,315,264

※1 移動図書館の開館日数は、「巡回日数/巡回場所数」となっています。

※2 視聴覚資料数は、CD・ビデオ・DVD・語学CD・カセットテープの利用点数を合計したものです。

貸出総数推移



※グラフの構成：左から、中央、前川、新郷、横曽根、戸塚、鳩ヶ谷、分室文庫移動図書館小計。

夏休み特別上映会「こどもアニメシアター」

小さな子どもたちが楽しめる上映会です。

フランスをはじめとして世界各国で人気の絵本アニメーション『なかよしおばけ』のアニメーションを上映します。おばけなのにこわがりの4人が住む世界には、ヘンテコな出来事がいっぱい！

日付：2016年7月27日(水)

時間：11:00～『なかよしおばけ』「おばけのキャンプ旅行」ほか2本(上映時間約21分)

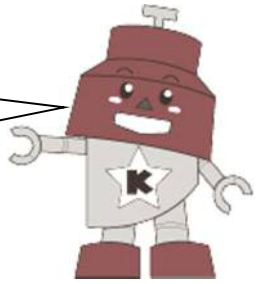
13:00～『なかよしおばけ』「おばけと大きなあしあと」ほか2本(上映時間約21分)

場所：プレゼンテーションスタジオ 対象：どなたでも(定員各回50名) 料金：入場無料

本の道案内



このコーナーでは、図書館員が選ぶ、おすすめの本をご紹介します。読む本に迷ったときは、是非参考にしてみてください。思わぬ発見があるかもしれません。



『街角図鑑』 三土 たつお/編著

実業之日本社 2016年刊 NDC 049

電柱やマンホールの蓋、道路標識に三角コーン……。普段街中にあふれていて、気に留めることがないような様々な物たちを取り上げ、種類ごとにまとめています。同じ「マンホールの蓋」でも、温泉弁・ガス弁など特定の地域にしか見かけないもの、市の花やマスコットキャラクターをあしらったものなど多種多様で、よく見れば一つひとつ工夫が施されているのが分かります。

これを読んで、ご自分の街の「ありふれた物たち」にあらためて目を向けてみると、面白い発見があるかもしれません。

『手話を生きる』 斉藤道雄/著

みすず書房 2016年刊 NDC 378.2

1990年代の日本にあって、耳が聞えない子どもが通うろう学校で手話が禁じられていたと聞くと誰もが驚くのではないのでしょうか。そして今の日本には二通りの手話—「日本手話」と「日本語対应手話」があると知っている人はどのくらいいるのでしょうか。この本は、多くの事例と言語学や心理学の見地から、「日本手話」という言語によって、ろう児が聞こえる子と同じように学び、育つことができるということを教えてくれています。

『記憶力の脳科学』 柿木隆介/著

大和書房 2015年刊 NDC 491.3

未だ科学的に解明されていないことが多い「脳」、そして「記憶」。脳でうそは見破れるのか？なぜ人は「顔」を忘れないのか？脳科学の第一人者として活躍する著者が、日常生活で起きる出来事に結び付け、「脳」と「記憶」を分かりやすく解説してくれています。

『なかよしおばけ』

原作：ジャック・デュケノワ/2005年/フランス/DVD/日本語吹替え

アンリ、リュシー、ジョルジュ、エドワールの4人はいつも一緒のなかよしおばけ。4人の住む世界はヘンテコな出来事がいっぱい！みんなで氷の国に出かけたり、大捜査をしたり…。ワクワクドキドキのアニメーション。

※申し込みは不要ですので、上映当日に会場までお越しください。開場は上映15分前です。

※音の聞こえづらい方をサポートする磁気ループシステムを導入しています。Tモードつき

補聴器をお持ちでない方には、専用受信機を貸し出します。

※会場内では、ふたつきの飲み物以外の飲食はご遠慮ください。

主催：川口市立中央図書館 運営：NPO Community Design Council

